

2026年01月 イーアイデム会員対象アンケート結果

TOPICS

パート・アルバイトを希望する理由は
「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」が67.6%で最多

株式会社アイデム
メディアソリューション事業本部 データリサーチチーム

調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2026/01/01～2026/01/31の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

調査期間

- ▶2026/01/02～2026/02/05（35日間）

調査方法

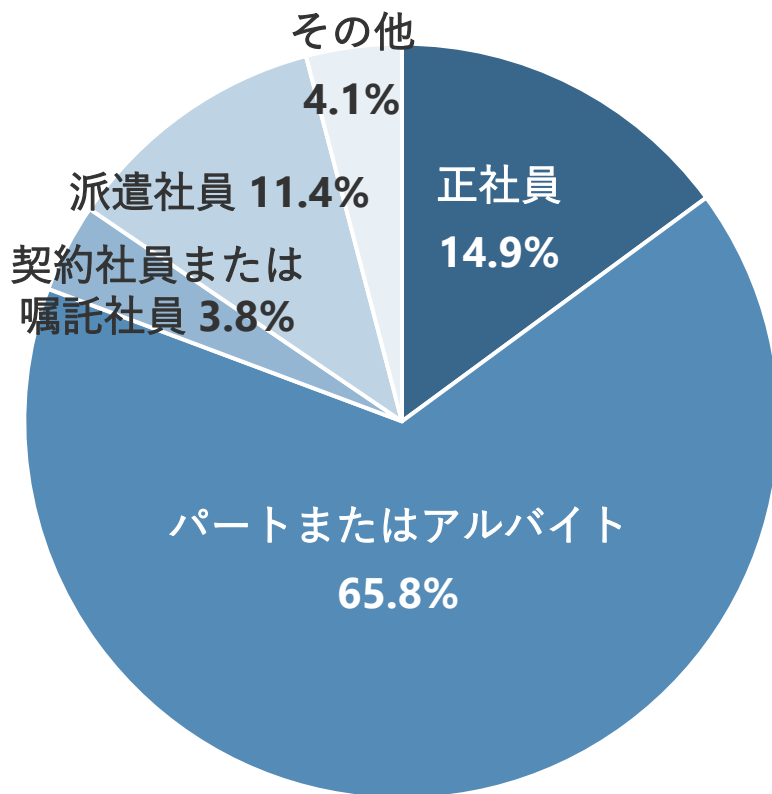
- ▶インターネットリサーチ

有効回答数

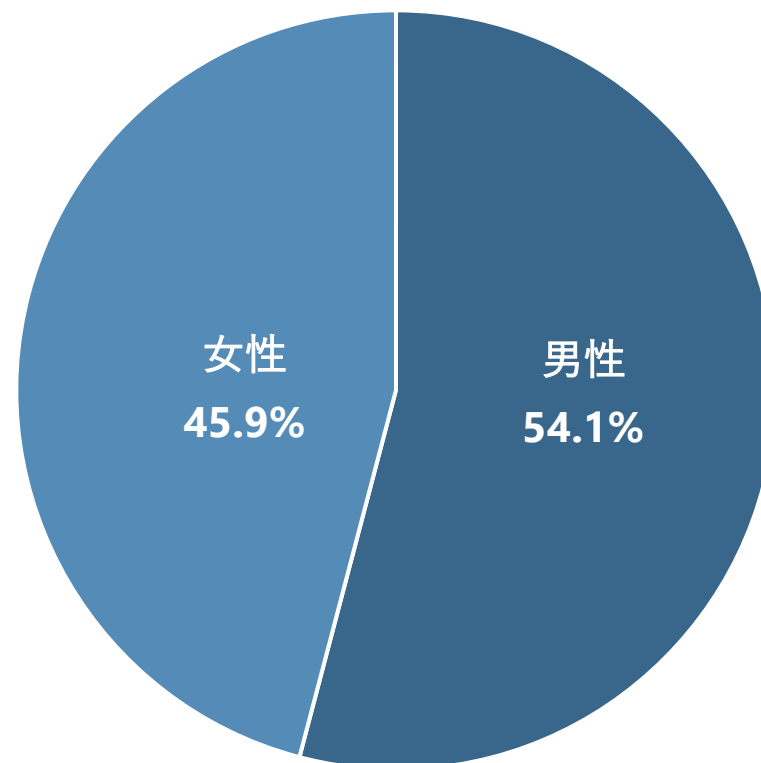
- ▶342件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



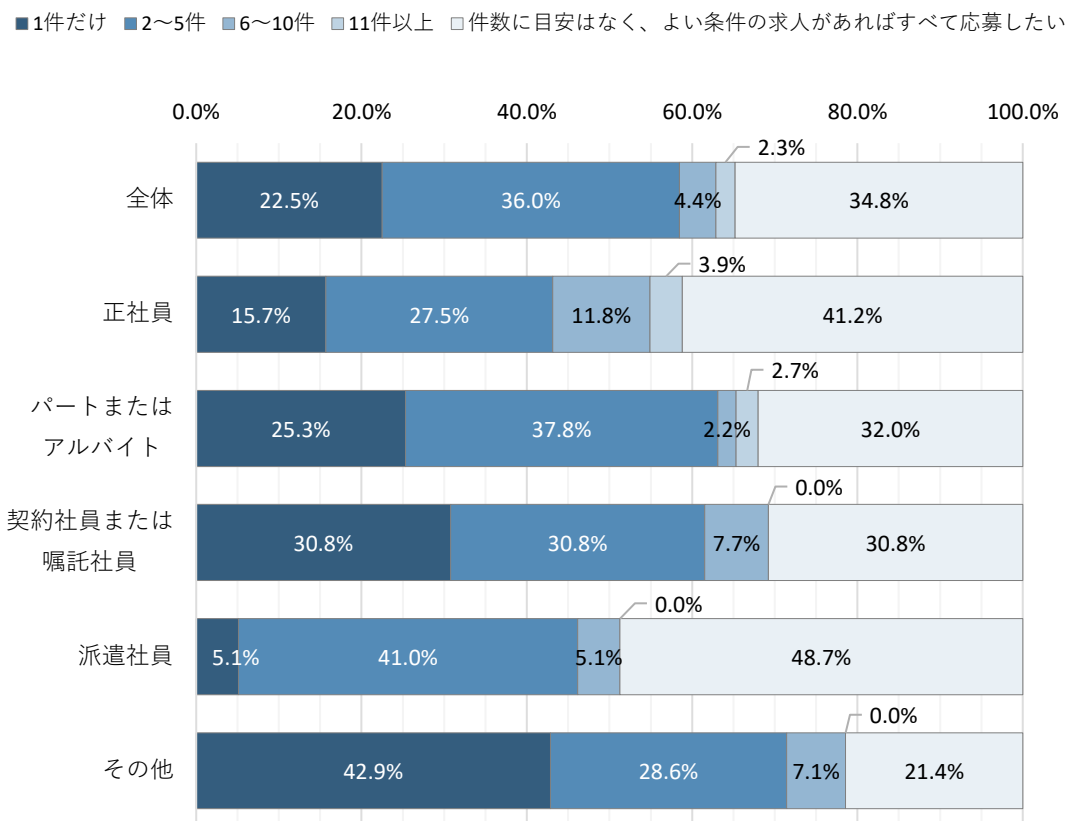
性別



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかをきいた。全体では、「2～5件」が最も多く36.0%、次いで「件数に目安はなく、よい条件があればすべて応募したい」が34.8%、「1件だけ」が22.5%、「6～10件」が4.4%、「11件以上」が2.3%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の約8割となった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では「よい条件の求人があればすべて応募したい」は41.2%で、「パートまたはアルバイト」と比べると高い割合だった。応募件数に目安を設けずに活動している人が一定数いることがわかる。

今回の求職活動期間の中で、およそ何件ほど応募しようと思いますか。



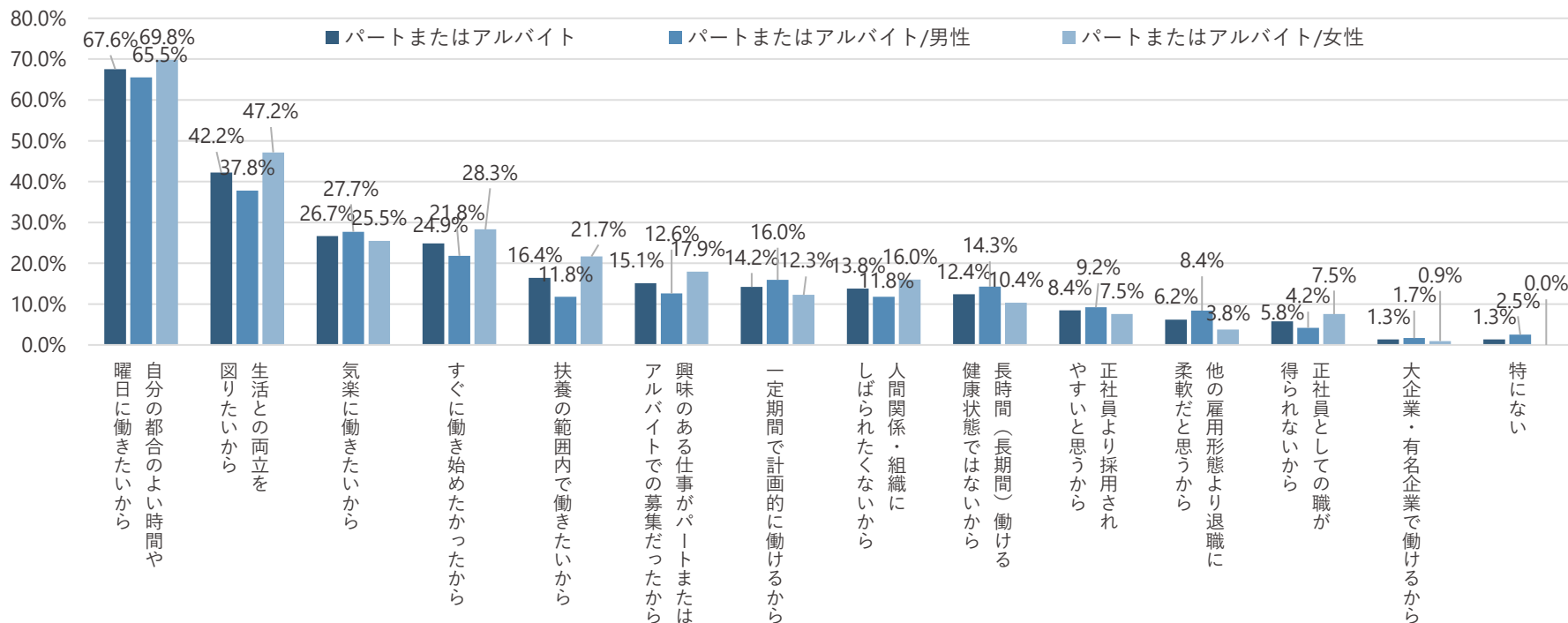
パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で67.6%、次いで「生活との両立を図りたいから」が42.2%、「気楽に働きたいから」が26.7%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも5pt以上高くなった項目は無かったが、「一定期間で計画的に働けるから」や「長時間（長期間）働ける健康状態ではないから」、「他の雇用形態より退職に柔軟だと思ふから」が「女性」よりも高く、短時間・短期間で就労を探している人がいることが伺える。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が9.9pt、「生活との両立を図りたいから」が9.4pt、「すぐに働き始めたかったから」が6.5pt高くなった。いまある時間を有効に使えるスタイルでの仕事が求められているようだ。

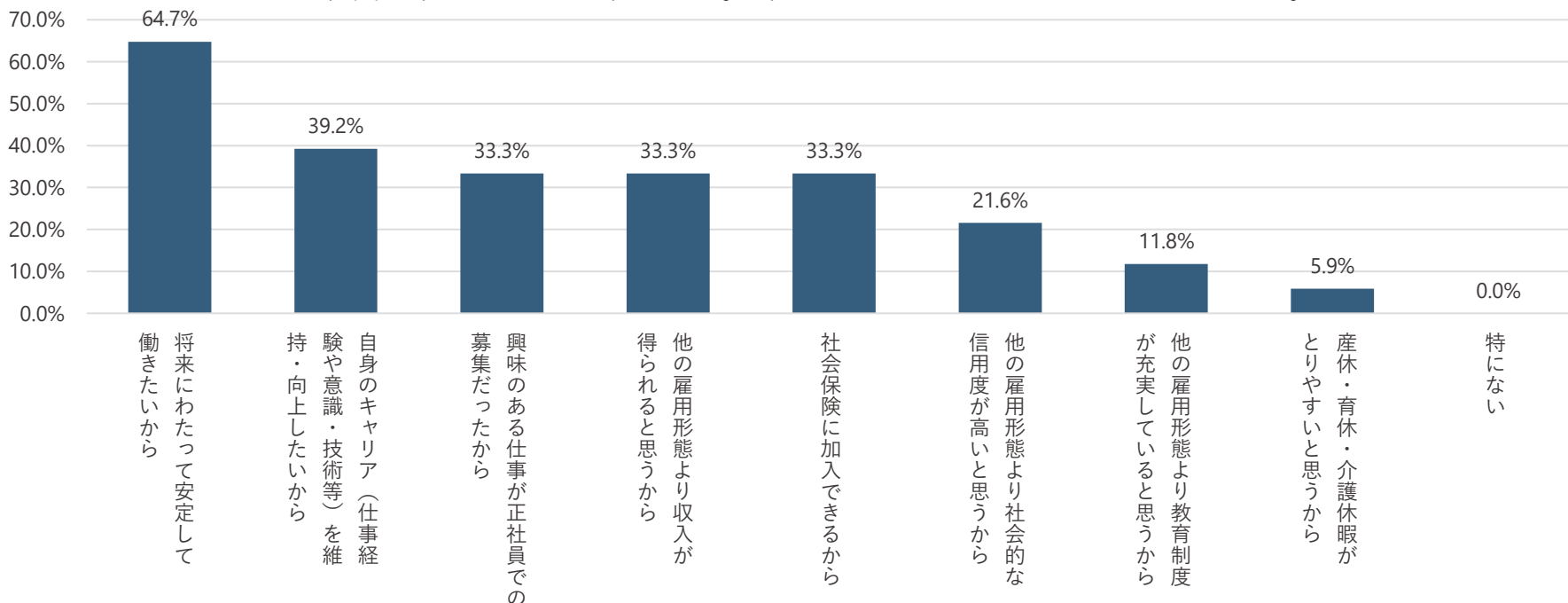
パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」が64.7%、次いで「自身のキャリア（仕事経験や意識・技術等）を維持・向上したいから」が39.2%、「興味のある仕事が正社員での募集だったから」が33.3%となっている。長期間の就業が望める雇用形態として希望する割合が6割以上となった。「特にない」を選んだ人はおらず、理由があって正社員を希望していることがわかる。

選んだ割合が少なかった項目は「産休・育休・介護休暇がとりやすいと思うから」が5.9%、「他の雇用形態より教育制度が充実していると思うから」が11.8%だった。休日・休暇や教育に関する制度については、雇用形態への希望ではなくそれぞれの求人で注視しているとも考えられる。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

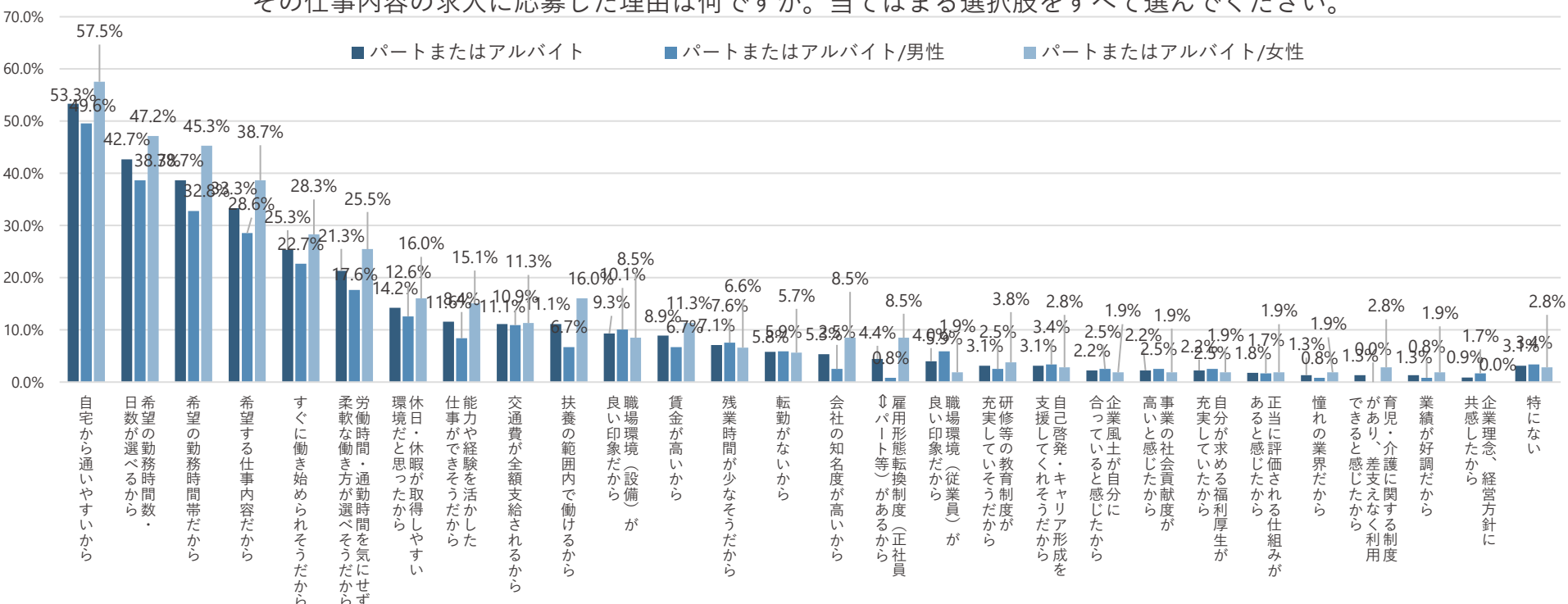


求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で53.3%、次いで「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が42.7%、「希望の勤務時間帯だから」が38.7%となった。限られた時間の中で就労をしたいことから、通いやすさも同時に意識していることがわかる。

性別との関係を見ると、「女性」のほうが「男性」よりも「希望の勤務時間帯だから」が12.5pt、「希望する仕事内容だから」が10.1pt、「扶養の範囲内で働けるから」が9.3pt高くなった。求人の際には、働く時間帯を気にする人に向けては、勤務時間帯が柔軟に設定できることや、具体的な時間例などを記載すると、目に留まりやすいかもしれない。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

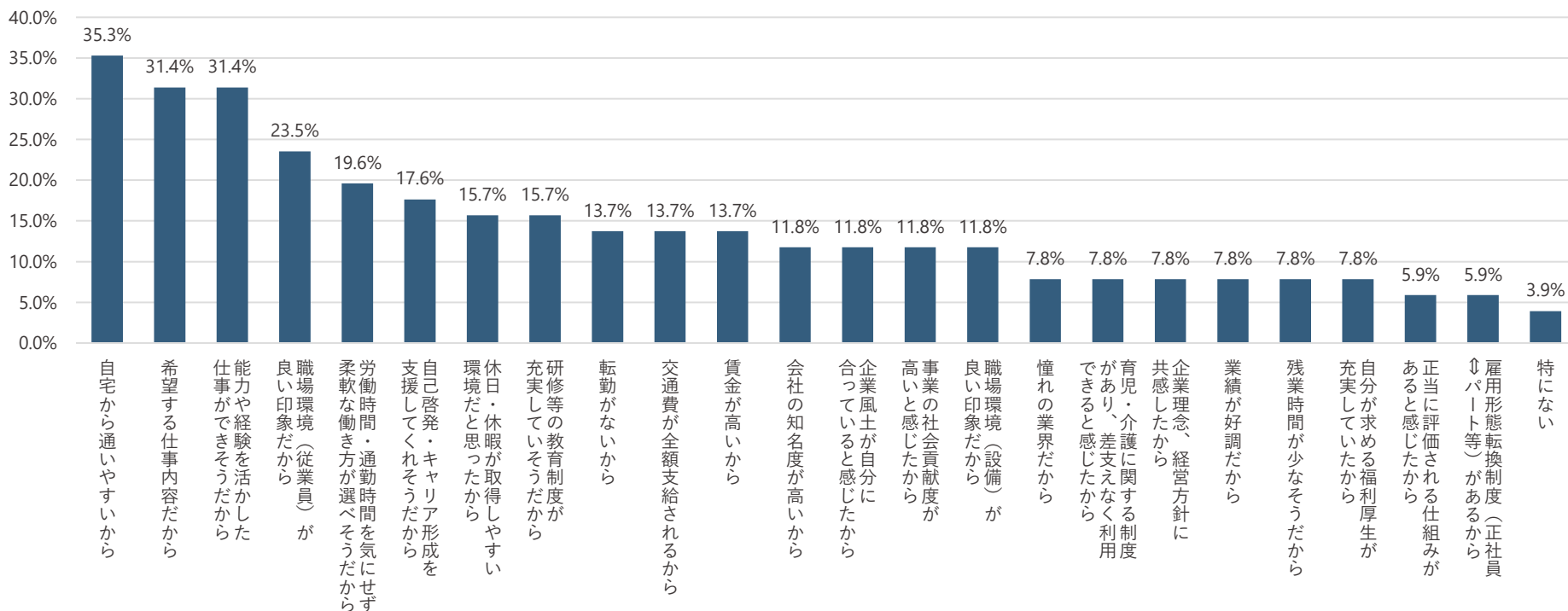


求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」が35.3%、「希望する仕事内容だから」と「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が31.4%となった。任される職務に注目して選んでいる傾向がうかがえる。

一方で、「雇用形態転換制度（正社員⇔パート等）があるから」と「正當に評価される仕組みがあると感じたから」は5.9%、「自分が求める福利厚生が充実していたから」などで7.8%となり、福利厚生内容に着目して企業選びをしている割合は高くなかった。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

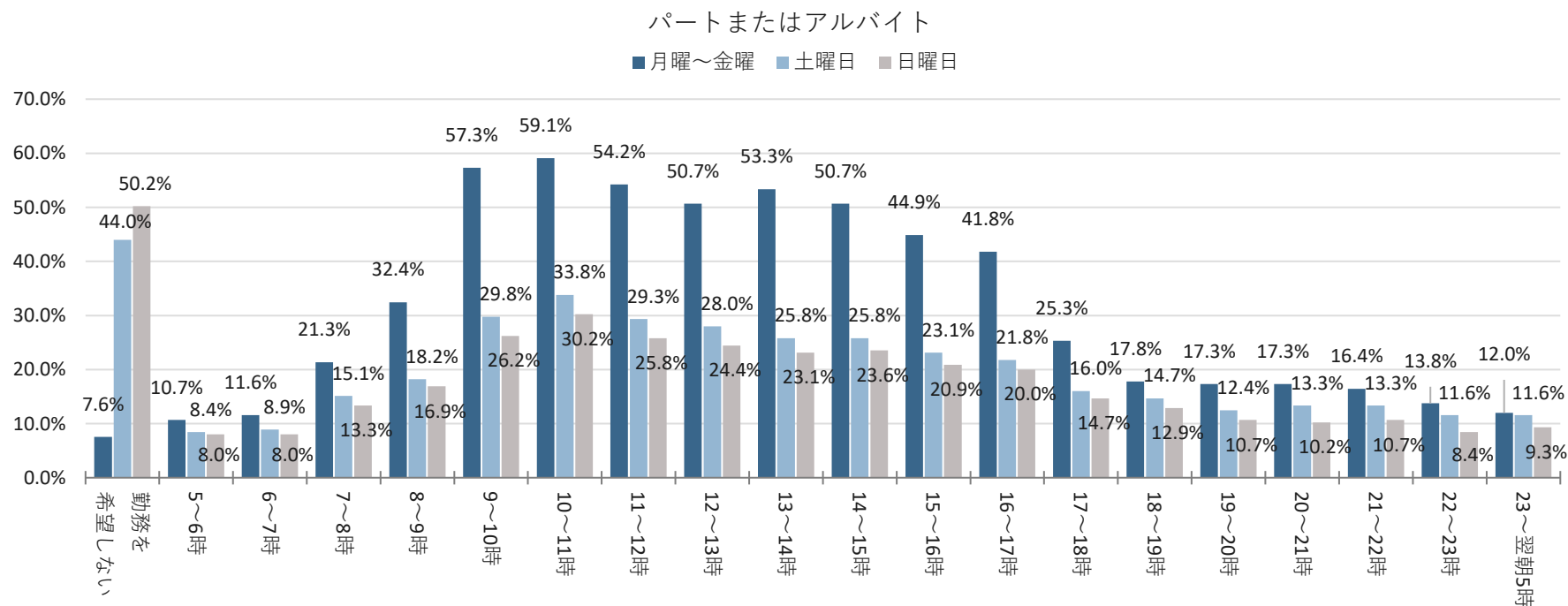


希望の勤務時間帯（パートまたはアルバイト希望）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、希望の勤務時間帯を「月曜～金曜」「土曜日」「日曜日」に分けてきた。

「月曜～金曜」に勤務を希望する時間帯は、9時から15時までで5割以上となった。18時以降と朝7時までは、日中に比べると希望する割合は減少するが、1割を下回る時間帯は無かった。

「土曜日」と「日曜日」で勤務を希望する時間帯は、9時から17時までで2割から3割となっている。「勤務を希望しない」は「土曜日」で4割超、「日曜日」で5割程度となっている。約半数は、土日の勤務は避けたい意向のようだ。



希望の勤務時間帯（正社員希望）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、希望の勤務時間帯を「月曜～金曜」「土曜日」「日曜日」に分けてきた。

「月曜～金曜」に勤務を希望する時間帯は、8時から17時までで6割以上となった。また、20時以降の夜～深夜帯や早朝においても一定数の希望がある。朝方の時間帯については2割前後で、ニーズの広がりが見られる。

「土曜日」に勤務を希望する時間帯は、「月曜～金曜」と同様に8時から17時が多くなっているが、その割合は3割超ほどで、「勤務を希望しない」が4割となった。「日曜日」については「勤務を希望しない」が6割にのぼり、いずれかの時間帯に突出して希望が集まるといったことにはならなかった。

